

みやけの風

第 59 号

平成13年(2001年)12月15日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpp.org

「ずいぶん寒くなってきたっけが、元気だかよ」「ん〜?まあ」「何だよ、まあ。元気ねえじよ」「やっぱ、こっちは寒(さみ)いよな」「だから。こないだうちゃあ、あったかだったにな。今朝は公園に霜柱があったんでバリバリ踏んで歩いてやった」「島じゃあ、霜柱なんてめったに見なかったっけじよ」「息が白くなることもめったになかったよな。こっちじゃまるで人間が機関車だじよ」「イエ、いまだきの機関車が湯気吐いて走るもんだかし」「おうよな」

みんなの声

(1) 望郷の歌

- 一、三宅の雄山に紫陽花の咲く頃
 思い出しておくれ俺たちの島を
 よもぎあしたばかごに背負いて
 今日も三本に赤い夕日よ
- 二、三宅の岬にはまゆうの咲く頃
 思い出しておくれ俺たちの島を
 天草トコフシ 海にもぐれば
 今日も波の間に白いカモメよ
- 三、三宅の野山につわぶきの咲く頃
 思い出しておくれ俺たちの島を
 イモの畑で 汗を流せば
 今日もヒヨドリのなぎは続くよ
- 四、三宅の山里椿の咲く頃
 思い出しておくれ俺たちの島を
 ノリにハンバと磯に出かけりゃ
 今日も西風に潮がおどるよ

江東三宅会で集まった時に、私の作った替え歌を、なつかしい三宅島を思ってみんなで歌いました。

皆さんも知床旅情の節にあわせて、歌ってみてください。

(江東区 菊地 桂)

(2) 産業復興資機材搬出に参加して参りました

私は今回、三宅村商工会主催の産業復興資機材搬出に参加して参りました。

11月28日竹芝発、29日神津島泊、30日三宅島渡、12月1日帰京の予定でしたが、30日三宅便欠航となり予定が1日ずれ込み、12月1日三宅島に渡る事ができました。わずか5時間足らずの滞在の為、延べ5日を費やす事に今の故郷がいかに遠い存在である事を痛感させられました。

当日、三池港に捨岸、途端に鼻をつく硫黄臭、見上げれば雄山は青白いガスにその姿は覆っていた。これが我々の棉島を阻んでいる正体が、早く収まれと祈る。

大久保浜に到着、ここは当日ガスの心配は無く、早速仕事に取りかかる。忙しく動く中、ふと気配を感じ、表を見るとそこには1匹の猫が人恋しそうに佇んで居た。声を掛けると、後ずさりはするが逃げることは無かった。

持参した弁当を開きその猫と一緒に食べた。普段あまり猫には興味を示さない私がなぜ?きっと、この状況の中孤独に耐え、人恋しく寄って来たこの猫を放って置けなかったのかもしれない。ガツガツと暫く何も食べていないかのごとく、与えた食べ物を食べ尽くした。その後、200m程離れ

た倉庫への行き帰りにも、そっと後を付いて来たのには驚いた。

よほど人の愛に飢えているんだろうと感じ、私たちが戻ってくるまで元気で生き抜けと祈りつつ、別れを惜しんだ。走り去る車を道路の真ん中でじっと見送る姿が今も心の中に焼きついている。

生きる力の素晴らしさを実感させられた今回の帰島でした。

捨てられて行ったネコもいれば、手厚く保護されているネコもいる。たくましく生き抜いているこのネコにいつまでも長生きしろよとエールを送りたい。

平成13年12月7日(三宅島伊豆610 飯沼 正義)

公共機関からのお知らせより

最近の三宅島の火山性ガスについて(平成13年11月1日1時から11月30日24時まで)

島内復旧作業等の安全管理や島民の帰島等を判断するための情報を収集するため、島内の6地点で火山性ガスの高濃度に対応した連続自動測定を続けています。

(地点:三宅支庁、逢の浜温泉、三宅島空港、アカコッコ館、阿古船客待合所、伊ヶ谷老人福祉館)

二酸化硫黄濃度は、以前に比べ高い濃度を検出することが少なくなっているが、雄山から放出されている二酸化硫黄の量は、**桜島の約10倍**となっていることから、**風向きや風速等の気象条件によっては高濃度になる可能性が高い**。11月は、西及び北西の強風が吹く季節になったことから、風下に位置する三宅島空港の月平均濃度が高くなっている。

二酸化硫黄の期間中の日平均値の最高値は、三宅島空港の**3.11ppm(環境基準の約80倍:11月26日)**。また、1時間値の最高値は、三宅島空港の**6.34ppm(環境基準の約60倍:11月26日20時)**で、5分値の最高値も同じ地点の**9.50ppm(11月25日19時40分)**であった。硫化水素の期間中の1時間値の最高値は、三宅島空港の**0.7ppm(11月25日20時)**で、5分値の最高値も同じ地点の**1.3ppm(11月25日19時40分)**であった。

- 1.酸化硫黄の環境基準 : 日平均値 0.04ppm 1時間値 0.1ppm
防毒マスクを装着しない場合の許容濃度基準 : 2ppm
- 2.二酸化硫黄の人体への影響(健康な方)(喘息体質の方は要注意)
・0.1~1ppm 臭気を感じる 2~3ppm ・刺激臭となり不快感を覚える
・5~10ppm 鼻やのどに刺激があり、咳がでる ・20ppm 目に刺激を感じ、咳がひどくなる
- 3.過去の最大値(1時間値)
二酸化硫黄:15.2ppm(三宅島空港 4月20日)
硫化水素:2.9ppm(三宅島空港 1月28日)(三宅島空港 3月26日)

[東京都災害対策本部 第337報より]

☆「特別養護老人ホームあじさいの里」のいきいき健康教室☆

たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう!

12月テーマ:『冬の過ごし方』

日程	時間	場所	担当
12月17日(月)	14:00~15:30	立川市大山団地A集会所	肥後・福本
12月18日(火)	14:00~15:30	江戸川区小松川コーシャハイム集会所	宮下・福本
12月19日(水)	14:00~15:30	練馬区役所	肥後・福本
12月20日(木)	14:00~15:30	東村山市富士見町NTT住宅集会所	宮下・福本
12月21日(金)	14:00~15:30	町田市民フォーラム	肥後・福本

お問合せ先:あじさいの里 TEL:03-3459-8388

☆日時や場所は変更することがありますので、事前に電話でご確認の上お出かけください☆

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。